

Hachioji 5th Junior High School

八王子市立第五中学校

# 学校だより



第2号

令和8年5月7日（木）

【トピック】

- ・令和8年度の教育活動の柱 「授業改善と学力向上」
- ・校長室からのメッセージ 「自分を好きになろう」
- ・「ハプラ」を知っていますか？
- ・教育活動の様子
- ・「授業改善」と「学力向上」
- ・夜間学級の教育活動



日本遺産

JAPAN HERITAGE

【教育目標】 心身共に健康 人・地球との共生 未来社会への知性

令和8年度の教育活動の柱 「授業改善と学力向上」

第五中学校  
グループ

第五中学校は、第一小学校と第四小学校とともに、  
小中一貫教育を合同一体で行っています！

あなたのみちも、  
あるけるまち。 

■ 発行 八王子市立第五中学校  
■ 住所 八王子市明神町4丁目19-1  
■ 電話 042-(642)-1633



学校ホームページ  
二次元コード

## 校長室からのメッセージ 「自分を好きになろう」

しばらく前にファーストフード店で食事をしながら本を読んでいたら、ある卒業生に偶然出会いました。その生徒(もう大人ですが私にとっては生徒)は中学生の頃、いつもおどおどした感じの生徒でした。話しかければ普通に返事はしてくれましたが、そういう時も少しうつむきがちで、それは友達と話す時にもあまり変わらなかったように記憶していました。一言で言えば、静かで大人しい生徒でした。

その生徒に突然声をかけられて驚きました。その生徒が中学生の時代に向こうから話しかけてくることなど無かったものですから、驚いたのも当然でした。それに面影は当時のままですが、雰囲気が大きく変わっていましたから、初めは分かりませんでした。私の顔を見て、はきはきと明るく話す様子は人間としての魅力にあふれていました。私は嬉しくなりました。「強くなったんだな」と思いました。

「強さ」というのは、腕力のことではありません。周りの人を押しつけて自分の意志を通したり、言いたいことを言って周りを自分のペースに巻き込んだりする強引さのことでもありません。自分を冷静に見つめ、自分をコントロールする。そういう自分に対する強さです。他人をコントロールするよりも、自分をコントロールする方が難しいのです。その生徒は、高校受検が終わり、中学校を卒業する時に「変わろう」と思ったそうです。そう思ったとしても、誰にでも簡単にできることではありません。でも、その生徒はその「強さ」をもっていました。私はそのことが嬉しかったのです。きっと、その生徒は今の自分が好きなのだと思います。

新年度が始まって、様々なことに取り組んでいこうと考えているでしょう。昨年度の3学期、あるいは小学校の時に上手くいかなかったことでも、自分が変わることで何かが違って来るかもしれません。例えば、「授業中は友達の考えもしっかり聞いてみよう」とか「忘れ物はなくす」とか決めてもいいでしょう。少しずつ勉強が分かるようになるはず。部活動や地域クラブ活動でしたら、「誰よりも先に活動場所に行く」とか「率先して後片付けをする」なども考えられます。いつの間にか、周りの友達や顧問の先生、コーチなどがそんな自分を認めてくれているはずです。

自分に約束することは大切です。簡単ではありません。しかし、自分にした約束はがんばって守りましょう。それが守られた時には、きっと自分のことが好きになれていると思います。

## 「ハプラ」を知っていますか？

「ハ王子市教育情報プラットフォーム (ハプラ)」の運用を始めます!!

ハ王子市では、子どもたち一人ひとりに最適な学びの場を保障し、生涯にわたり学び続ける環境を整備するために、生涯学習に関する多様な情報を集約した「ハ王子市教育情報プラットフォーム (ハプラ)」の構築を教育委員会の関係所管が連携してすすめております。

この度、「ハ王子市教育情報プラットフォーム (ハプラ)」の運用開始に向けた準備が整いましたのでお知らせします。今後、どんどん新情報を追加していきますので、ぜひ見てください!

**掲載予定の内容**

- 【学びの部屋】**  
授業の動画、各学校の取組紹介、ハ王子市の歴史 など
- 【体験の部屋】**  
地域のスポーツ・文化・芸術活動 など
- 【授業の部屋】**  
出前授業の紹介、市内企業への体験訪問 など
- 【職業の部屋】**  
市内企業・団体の紹介、職場体験・施設見学の情報 など

★右の二次元コードから「ハプラ」にアクセスできます。

★情報を更新したら、Instagramでもお知らせします。

【お問い合わせ】  
ハ王子市教育委員会 教育情報課 (教育研究所)  
電話: 042-672-6300

「ハプラ」とは、ハ王子市教育情報プラットフォームの略で、ハ王子市の子どもたち一人ひとりに最適な学びの場を保障し、生涯にわたり学び続ける環境を整備するために、生涯学習に関する多様な情報を集約した教育情報プラットフォームです。「ハプラ」で検索してみてください。様々な情報や学び、体験、授業、職業の情報が見られます。

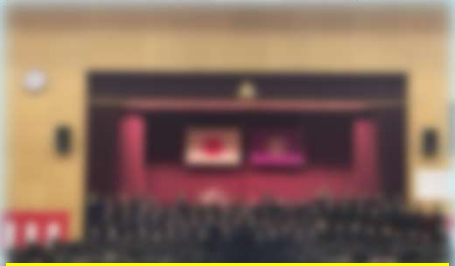
部活動や地域クラブなど生徒が参加できる情報や地域活動マップなどもありますので是非見てください。生徒の皆さんは、学習用端末でも見ることができます。

検索

「ハプラ」

# 教育活動の様子

## ○入学式 校歌紹介



有志の生徒による校歌披露

令和8年4月8日(水)の入学式の中で、在校生有志による第五中学校の校歌紹介がありました。有志は2年生、3年生から総勢80名を超える生徒が集まってくれました。先生方の呼びかけで、多くの生徒が新入生のために集まり校歌を披露する伝統が、今年も紡がれました。

校歌は、これまで第五中学校開校以来、多くの先輩方が歌いつないできた大切な歌です。有志生徒による校歌披露は、これからも続けて欲しいと思います。有志生徒の皆さん、ありがとうございました。

## ○特別活動 学級会



学級目標について話し合うの場面

令和8年4月15日(水)に第3学年の各学級で、前期学級目標決めを行いました。写真は学級内で話し合っている場面です。令和8年度の教育課程では、令和7年度に引き続き生徒が主体的に、当事者意識をもって考えたり、物事を決定したりできるよう、教師がファシリテーター役となって取り組みます。合議というプロセスを経て決定した学級目標を生徒一人ひとりが意識をして達成できるように取り組んで欲しいと思います。

## ○給食センター元横山の食育



栄養士による食育講話の場面

令和8年4月22日(水)に給食センター元横山から3名の栄養士さんが来校され、第1学年の全ての学級で「食育」の講話をしていただきました。今回は、「中学生にとって必要な食事とその量について」、分かりやすい資料を使って、説明をしてくださいました。

今後は、第2学年、第3学年も実施される予定です。八王子市では、給食が無償化となるだけでなく、バランスの良い栄養や食材の地産地消、今回のように栄養士による講話があり、先進的な取り組みをしています。

## 授業改善と学力向上

### 理科 ジャンプ課題の提示場面



#### ジャンプ課題

知識・技能を活用して学習班で対話し、解決する

顕微鏡で100個の玉ねぎの細胞を観察したとき、分裂最中の細胞は10個であった。分裂の周期が20時間だとすると、分裂にかかる時間は何時間か。

## 「分からないこと」が最も尊重される教室文化 ～分からないこと、困っていることから学びを始める～

### 【研究テーマ】生徒の主体性を引き出す授業デザイン ～共有課題とジャンプ課題の適切な設定～

令和8年度の教育活動の柱の一つとして、校内研究で「授業改善」と「学力向上」に取り組んでいます。授業改善では「学びの共同体」で授業をデザインし、授業開始時から授業終了時まで、4人から3人の学習班で、教師からの提示された共有課題(前半:理解中心)で学び、その後、ジャンプ課題(後半:1人では解決できない探究課題)に取り組む学習を通して、学習指導要領に示す学習内容を、確実に身に付けられるようにしています。教師にとっても、講義型から協同的な学びに転換する契機となっています。

## 夜間学級の教育活動



令和8年4月22日(水)の1時間目(17時40分開始)、国語科の授業風景です。

授業の中で、日本語で作文を書く活動を行いました。写真は夜間学級第3学年で、外国にルーツのある生徒が、学習用端末を活用して、分からない語彙などを調べ、書きたい内容を考えて書いています。本校夜間学級では、中学校学習指導要領に基づき、特別の教育課程を編成して授業を行っています。

夜間学級で学ぶ生徒も、段階を追うごとに学びを深めています。



令和8年4月22日(水)の1時間目(17時40分開始)、数学科の授業の様子です。授業では、文字式の基本を押さえ、教科書の例題レベルの問題をこれまで学んできた学習を活かして、解いています。

夜間学級の先生が作成したプリント問題にある漢字には、日本語のルビがふられており、学習のねらいに集中できるよう配慮されています。また、夜間学級の全ての授業では、先生方が誰もが分かりやすい「やさしい日本語」で授業を行っています。

○ タウンニュース 4月16日号で本校夜間学級の入級式が取り上げられました。



令和8年4月16日(木)にタウンニュース 八王子版 で、本校夜間学級の入級式について掲載されました。令和8年度の新入級生徒は3名で、本校夜間学級で学び直しを希望されて、入級されました。新入級生徒の入学を心から歓迎し、仲間と共にこれから一緒に教育活動の中で学びを深めて欲しいと思います。